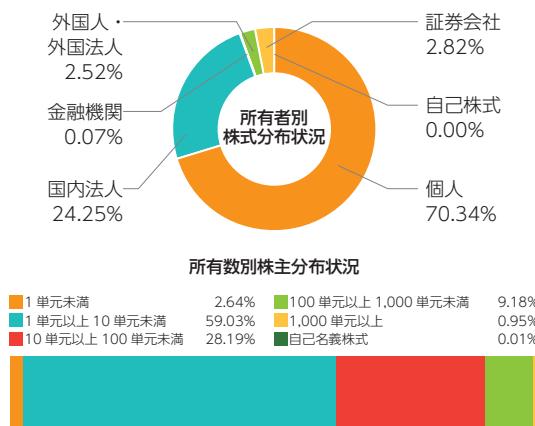


会社情報・株式情報

■ 会社概要 (2022年9月30日現在)

会社商号	株式会社アジアゲートホールディングス Asia Gate Holdings Co., Ltd.
創業	1950年8月1日
資本金	6,571,097,500円
事業内容	リアルエステート事業及び持株会社として グループを統括する管理運営、投資事業
本店所在地	東京都港区赤坂五丁目3番1号 電話 03-5572-7848



最新の企業・IR情報について

当社ホームページにおいて最新の企業情報やIR情報をご確認いただけます。ぜひご利用下さい。

<https://asiagateholdings.jp/>



■ 役員 (2022年12月30日現在)

代表取締役社長	田野 大地	取締役 (社外)	木多 秀夫
取締役	齋藤 顕次	取締役 (社外・監査等委員)	山本 光一
取締役 (社外)	伏見 泰治	取締役 (社外・監査等委員)	藤本 一郎
取締役 (社外)	埴原 茂幸	取締役 (社外・監査等委員)	藤谷 彰男

■ 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	645,771,404株
発行済株式の総数	167,942,851株
株主数	18,426名

■ 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及び照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

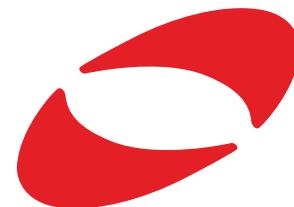
【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開かれている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社にお申出下さい。
また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の特別口座の口座管理機関にお申出下さい。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様(証券会社に口座を開設されていなかった株主様)には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。

特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 及び照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031



アジアゲートホールディングス
Asia Gate Holdings Co., Ltd.

2022年9月期

IRレポート

2021年10月1日から2022年9月30日まで

株式会社アジアゲートホールディングス
東京都港区赤坂五丁目3番1号 赤坂Bizタワー27F 電話03-5572-7848



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

株式会社アジアゲートホールディングス

証券コード：1783

企業理念

「社会に貢献する企業体の創造」

弊社は、「社会に貢献する企業体の創造」の企業理念のもと、グループ各社の特性を活かしながら、シナジー効果を最大限に追求し、企業価値を高め、株主の皆様への大きな収益還元の実現を目指してまいります。

収益力の向上と事業拡大、具体的には既存事業の発展、及び将来性の高い新規事業への取り組み、さらにはM&Aなどによるスピード感のある経営を実現することにより、皆様のご期待に沿えるよう邁進いたします。

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患されました方やその関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を心よりお祈り申し上げます。

当連結会計年度（2021年10月1日～2022年9月30日）におけるわが国の経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動の抑制と緩和が繰り返されておりましたが、経済・社会活動の制限が徐々に緩和され持ち直しの動きがみられております。一方でウクライナ情勢の緊迫化や原材料価格の高騰、円安等による金融情勢の変化など、依然として先行きは不透明であり、市場の変動等に十分な注意が必要な状況にあります。

このような状況下、当社グループの主力事業であるリアルエステート事業においては、第2四半期連結会計期間に完全子会社化したNC MAX WORLD株式会社を核として、主に都市部を対象として不動産売買を展開いたしました。

また、昨今の国内外における健康・美容に関する意識の高まりから、サプリメント・健康食品市場が伸長しており、当社においても代理店機能を有する株式会社ハンドレッドイヤーズを通じて、Eコマース事業を展開している株式会社FAIRY FORESTを第3四半期連結会計期間に子会社化し、流通から小売りまでの一貫通貫体制を築きました。

不動産コンサルティング事業は、現在の会員様に向けたサービスに、よりきめ細かく対応するため、規模こそ大きく縮小いたしました。顧客満足度の向上をはかる施策を進めております。

将来の財務リスク低減とリアルエステート事業及びヘルスケア事業を中心としたグループプリソースの集約化を進め、事業ポートフォリオの再編を実現してまいります。

今後も株主の皆様のご期待にお応えできるよう、役職員一同力を合わせて取り組んでまいります。皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

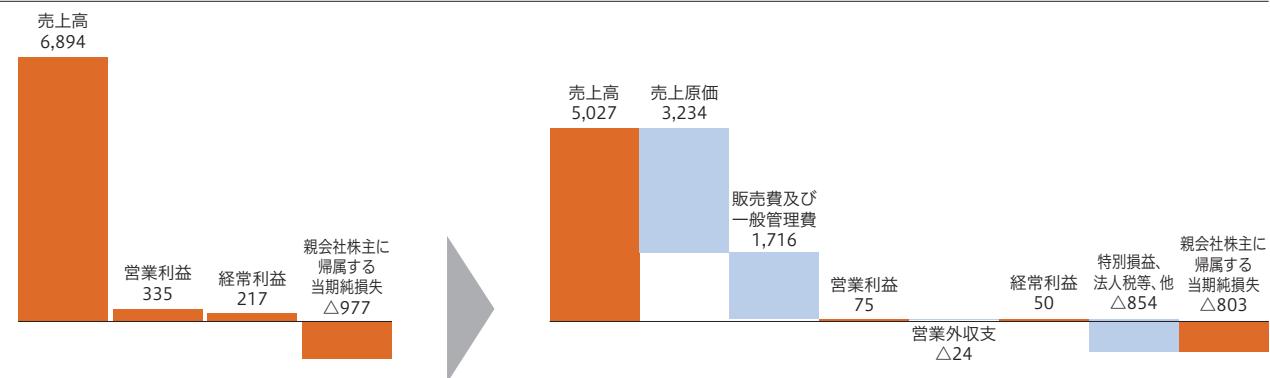
代表取締役社長 田野 大地

財務ハイライト

当社の連結会計年度の業績は、連結売上高50億27百万円（前年同期比27.1%減）、営業利益75百万円（前年同期比77.4%減）、経常利益50百万円（前年同期比76.5%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は8億3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失9億77百万円）となりました。

■ 損益の状況

（単位：百万円）

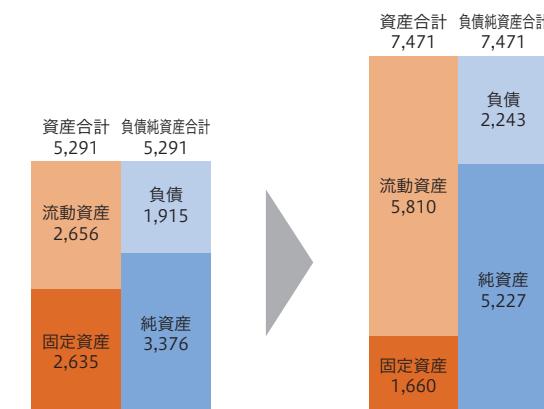


第76期 (2020年10月1日から2021年9月30日まで)

第77期 (2021年10月1日から2022年9月30日まで)

■ 資産・負債・純資産の状況

（単位：百万円）

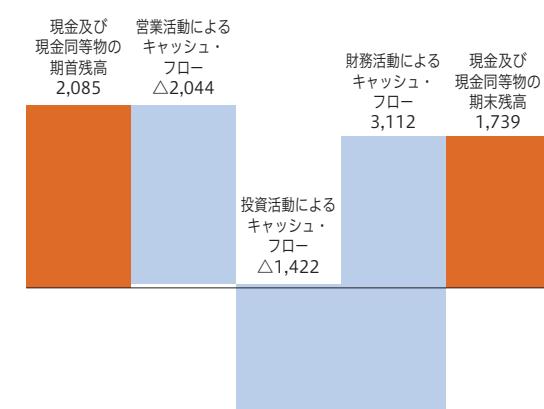


第76期 (2021年9月30日現在)

第77期 (2022年9月30日現在)

■ キャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）



第77期 (2021年10月1日から2022年9月30日まで)

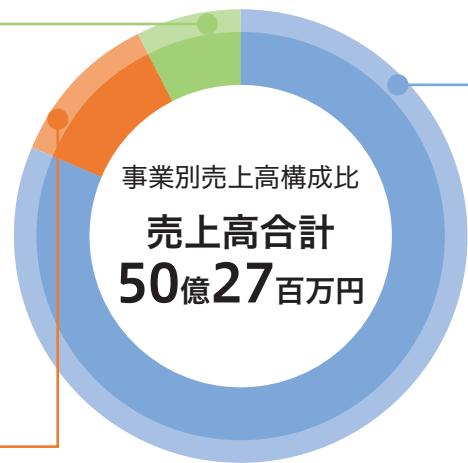
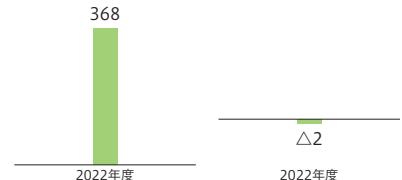
事業別の概況

ヘルスケア事業 7.3%

売上高 3億68百万円

セグメント損失 2百万円

■売上高 (単位: 百万円) ■セグメント損失 (単位: 百万円)



リアルエステート事業 81.4%

売上高 40億98百万円

セグメント利益 9億20百万円

■売上高 (単位: 百万円) ■セグメント利益 (単位: 百万円)

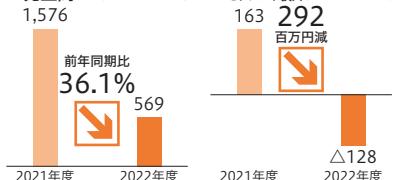


不動産コンサルティング事業 11.3%

売上高 5億69百万円

セグメント損失 1億28百万円

■売上高 (単位: 百万円) ■セグメント損失 (単位: 百万円)



報告セグメントの変更のお知らせ

第3四半期連結会計期間において、伸長を続けるサプリメント・健康食品市場において販売網の構築を早期に行うため、当社の子会社である株式会社ハンドレッドイヤーズを通じ、Eコマース事業を展開している株式会社FAIRY FORESTの発行済株式の100%を取得し、流通から小売りまでの一気通貫体制を構築したことから、ヘルスケア事業をセグメント化しております。



リアルエステート事業

売上高 4,098百万円

セグメント利益 920百万円

事業別売上高 81.4%

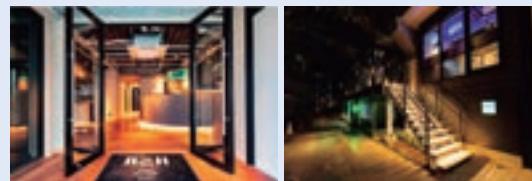
好調な不動産市況を背景に、付加価値の高い都心エリアや人口増加県である沖縄県内の戸建用地等の仕入れ・販売が堅調に推移したものの、当連結会計年度に予定しておりました都内の大型マンション用地仕入れの一部が翌期に後ろ倒しになりました。(都内の大型マンション用地は、2022年10月11日付けで売却を実行しております。)

また、新型コロナウイルス感染症の断続的な感染再拡大に伴う入国規制の長期化の影響を受け、当社が所有するUnder Railway Hotel Akihabaraのインバウンド需要も復調の兆しはみえるものの、依然として不透明な状況が継続しております。

以上の結果、売上高40億98百万円(前年同期比18.2%減)、セグメント利益9億20百万円(前年同期比62.3%増)となりました。

- ◆2022年2月~10月の間で契約、または取得した沖縄物件一覧

所在地	合計坪数
① 沖縄県豊見城市根差部	約200
② 沖縄県浦添市伊祖	約103
③ 沖縄県沖縄市胡屋	約1,290
④ 沖縄県南城市知念安座真	約200
⑤ 沖縄県南城市大里字高平	約630
⑥ 沖縄県南城市大里字古堅	約890
⑦ 沖縄県中頭郡読谷村字楚辺	約580
⑧ 沖縄県中頭郡読谷村字長浜	約350



東京都千代田区 (Under Railway Hotel Akihabara)



那須 (土地)



沖縄県南城市知念 (土地)

不動産 コンサルティング 事業

売上高 569百万円
セグメント損失 128百万円

事業別売上高
11.3%

業績が大幅に悪化したことに伴い、事業規模を縮小し、きめ細かな対応で顧客満足度の向上をはかる施策を推進しました。グループ会社の株式会社NSアセットマネジメントについて、同社への投資回収時期の不確実性から第3四半期連結会計期間において、のれんの未償却残高及び固定資産等を減損損失として特別損失に計上しました。業績回復に向けた第一歩として、2022年9月期末日に経営体制を一新し、同社が運営する訳あり物件・お困り物件の買取りを行う「ソクガイ」等、引き合いの根強いサービスを中心に、会員顧客へのサポートを継続してまいります。以上の結果、売上高5億69百万円（前年同期比63.9%減）、セグメント損失1億28百万円（前年同期セグメント利益1億63百万円）となりました。



<ソクガイ.jp>



<再建築不可物件>

ヘルスケア事業

売上高 368百万円
セグメント損失 2百万円

事業別売上高
7.3%

ヘルスケア事業については、第3四半期連結会計期間からセグメント化しております。当連結会計年度は、5-アミノレブリン酸配合サプリメントの流通・販売が堅調に推移しました。グループ会社のEコマースを活用して5-アミノレブリン酸配合サプリメントの販売を展開する株式会社FAIRY FORESTについて、同社への投資回収時期の不確実性から第4四半期連結会計期間において、のれん等の減損損失を計上しました。しかしながら、同商品の引き合いは強く、受注も順調に積み上がっております。そのため、投資回収時期の遅れは発生したものの、将来的な回収は可能であると考えております。以上の結果、売上高3億68百万円、セグメント損失2百万円となりました。



5-ALA配合サプリメント



5-ALAの原体



製造工場

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様のご愛顧に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的に株主優待制度を実施しております。

🎁 優待内容

5-アミノレブリン酸 (5-ALA) 配合サプリメントをお届けいたします

ネオファーマ
ジャパン製



5-ALAは細胞のエネルギー生産工場であるミトコンドリアの活性化に重要な役割を果たしています。通常ミトコンドリアが不調になると、エネルギー不足や代謝の低下が起こります。結果として身体にも影響が現れ、老化が進む原因になると考えられています。

さらにエネルギー生産の過程で作られる水分（代謝水）の量も減るため、肌のかさつきとの関連性も考えられています。

5-ALAを摂取することで、これらの問題の改善に繋がると期待されています。

詳細はこちら

<https://www.fairyforest.co.jp/>



優待資格	1単元(100株)以上保有の株主様 毎年9月の権利付最終日における当社株を保有の株主様
送付先	2022年9月30日時点の株主名簿に記載の住所
贈呈時期	12月下旬

連絡先

株式会社アジアゲートホールディングス
人事総務部

TEL. 03-5572-7848 FAX. 03-3505-0488

E-mail : info@asiagateholdings.jp